

令和 6 年度 芽室町議会モニター制度 総括報告書



令和 6 年度の芽室町議会モニターの活動は、5 月、6 月、令和 7 年 1 月の全 3 回の議員との意見交換の場を持ちながら活動しました。

第 1 回目では、「日々の暮らしで気になること」をテーマに、第 2 回目では、「新嵐山スカイパークの新たなあり方について」をテーマに S O U N D カードという新たな手法を用いて意見交換を実施。第 3 回目は、議会活動を外部から評価していただく位置付けとして、議会モニター みなさんに、両常任委員会が掲げた抽出事業（政策課題）の取組みについて評価いただきました。意見交換を通じて、町政・まちづくりに関するものから、議会運営に関わることまで多岐に渡り、ご意見をいただきました。

芽室町議会では、いただいたご意見やご提案をしっかりと議論し、より進化した議会モニター制度の運用を進めていきます。

令和 7 年 4 月

令和6年度 議会モニター活動

議会モニター会議（議員との意見交換会）

	第1回	第2回	第3回
月 日	R6.5.23（木）	R6.6.28（金）	R7.1.30（木）
時 間	18:30～20:00	18:30～20:00	18:30～20:00
場 所	役場3階	役場3階	役場3階
参加者	16名 （うちオンライン2名）	14名（参集のみ）	12名 （うちオンライン2名）
テーマ	日々のくらしで 気になること	新嵐山スカイパークの 新たなあり方について	芽室町議会の1年の 活動を振り返る
その他	議会モニター委嘱状 交付式・説明会		

令和6年度芽室町議会モニタ一名簿

(五十音順：敬称略)

N0	氏 名	住 所(行政区)	備 考
1	新居 英樹	(南ヶ丘西)	
2	甲斐 由美子	(上芽室)	
3	大塚 玲奈	(南 町)	
4	北橋 美桜	(帯広市)	白樺高校3年生
5	木村 勝博	(桜木町)	
6	小林 優斗	(青葉東)	
7	坂本 篤	(幸 町)	
8	早苗 雅晃	(南 町)	
9	高橋 圭輔	(上美生)	
10	立花 大希	(錦 町)	
11	塚田 洋人	(青葉西)	
12	野澤 一盛	(旭 町)	
13	平岡 早苗	(愛生町)	
14	深井 潤	(麻生町)	
15	福中 夏生	(西園町)	
16	保志 元輝	(青葉西)	
17	三上ますみ	(美 生)	
18	山本 睦人	(五条町)	
19	横山 泰平	(上美生)	
20	芳野 都馬	(旭 町)	

任 期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和6年度第1回モニター会議の総括について

- 1 開催日時 令和6年5月23日（木）18時30分～20時00分
- 2 開催場所 役場3階委員会室
- 3 会議手法 参集／オンライン
- 4 出席者 モニター16名（うちオンライン2名） 議員16名
- 5 議論テーマ 「モニターの皆さんが日々の暮らしで気になること（フリートーク）」
- 6 意見のまとめ（別紙参照）
 - （1）総務経済常任委員会所管事項
 - ・ 温浴施設
 - ・ 景観
 - ・ 道路や外灯
 - ・ ゴミ
 - ・ じゃがバス
 - ・ 町内会と防災
 - （2）厚生文教常任委員会所管事項
 - ・ 部活動の地域移行
 - ・ 重いランドセル
 - ・ 学校でのタブレット使用
 - ・ 介護
 - ・ 健康維持
 - ・ 子育て情報
 - ・ 公立芽室病院での出産
 - （3）議会運営委員会
 - ・ 無投票を踏まえた議員のなり手問題
 - ・ 議員の魅力発信
- 7 総括（※モニター会議での意見を議会としてどのように活用・反映するか）

議会では、モニター会議での各グループで出された意見を、常任委員会ごとに分類した。今後、各常任委員会において、意見を踏まえた実態把握・確認・研究・調査を行い、政策につなげられるよう取り進めていくものとする。

第1回モニター会議 いただいた意見の所管別分類

<総務経済常任委員会>

景観	・ 空き店舗の多さや、踏切がトラロープ1本でくくりつけられていたり、観光協会の倉庫の魅力的な壁面イラストが木々や草で隠れているなど、こういった点を整備して花を植えたりなどしてもう少し綺麗にならないものか？また芽室町から見える日高山脈の美しさをアピールする必要がある。
景観	・ 10線道路の桜並木、枯れているところがある。
温浴施設	・ 現在プールに浴場はあるが、銭湯的な使い方は難しいと感じている。公衆浴場は、まちなか活性化には必要である。一方でこれからの時代は新しく施設を作るのは難しいのではないかと？ニーズは確かにあるものなので、作るのであればよりまちなか活性に効果のある施設（道の駅＋宿泊施設＋温泉のような複合施設）を作るのが良いのではないかと？
温浴施設	・ 町に温泉が欲しい。 ・ プールにある浴場、朝、運動してから入りたいので、朝早くから営業してほしい。
道路	・ 道路用地まで作付けしている農家がある、気になるのでなんとかならないか。
道路	・ 市街地はデコボコ道路が多いので何とかしてほしい。
外灯	・ 国道（ローソン～日甜の間の橋のあたり）の外灯、切れているところが何か所かある、早朝走っているもので、暗いと困る。 ・ 国道から自宅（上芽室）までの道に外灯が無く、道を曲がるところがわからなくなり困っている。 ・ 嵐山から上美生までの間に外灯が無く暗い。
交通指導員	・ 東2条2丁目の2線通り、交通量が多く交通指導員もいないため、小中学生が渡るのに危険では？交通指導員の配置、信号機の設置等できないか。
ゴミ	・ ゴミ置き場、カラスが気になる。
ゴミ	・ 農村地域はごみの分別が不十分でも持っていく。
地域公共交通	・ 高齢者からは、ステップの高さなど、じゃがバスの乗りにくさへの不満の声を聞く（代替バス運行時と思われる）。シルバーカーを押しながらの乗車時に、ドライバーが介助することは可能か？外出が億劫にならないような対策必要。 ・ 芽室公園を会場にしたイベント開催時には、臨時的にじゃがバス停留所を隣接することができれば、もっと多くの集客を見込めると思う。すべてのイベントにシャトルバス運行することでも良い。 ・ 町内を走るじゃがバスのスピードが気になる。時刻表に無理は生じていないか？
地域コミュニティと防災	・ 能登半島地震は他人事ではないと痛感している。いざという時、頼れるのは近隣住民のコミュニティーであるが、今の町内会にそれほどのチカラがあるのかも気になる（町内会衰退の現状）。 ・ 自主防災組織がなくても隣近所と日頃の声掛けなど、コミュニケーションを図ることが必要。
町民活動支援	・ 所属団体でボッチャ体験を計画した際、町民活動支援センターのス

センター	タッフが見事に関係団体に繋いでくれた様子を見て、センターは芽室町の財産だと思った。この町の規模でこうした中間支援組織が機能していることはすごいことだと思う。 ・芽室町は元気な（活動に熱心）住民が多い町だと思う。
高校生の移動手段（駐輪場設置・市街地までのバスコース）	・高校生の主な移動手段は自転車だが、まちなか（帯広市含む）には、明確な駐輪場がなく、人気のお店の前などは無法状態だ。芽室町内では、芽室公園に駐輪場を設置してくれると高校生が遊びに行きやすくなる。 ・学校から芽室市街地までじゃがバスが運行していれば、もっとたくさんの高校生がまちなかに出かけていくと思う。
新嵐山スカイパーク	・キャンパーとして利用していたので今後のあり方が気になる。 ・自分たちなら何ができるかを考えて有志で「クリーンアクション嵐山」を企画した。様々な人たちの協力を得る事ができそう。 ・クリーンアクション嵐山は凄く良い取り組みだと思う。機会があればコンサートなどやってみたい。

<厚生文教常任委員会>

小中学校のタブレット利用	・タブレット端末の利用に関して、子どものなかにも一定数視力の低下に対する不安などを抱いている子もいる。また自由にインターネット（youtube）などにアクセスできることに対してフィルタリングなどの管理はしっかりされていていつだろうか？
部活動の地域移行	・地域移行に関して、もう少し早めに知りたかった。現在学校は、先生が部活の顧問になりにくい状況を解決するために、代わりに父兄が部活の顧問をしたり工夫を行なっているが、子どもたちに多くの選択肢を与えることができない状況にある。バトミントンやテニスしかなく、吹奏楽などをやりたい子もいるのではないのでしょうか？
部活動の地域移行	・部活動の時間制限により個人的に準備運動などをするようになっていよう。時間短縮が生徒の負担になっている場面もありそう。 ・教員の立場としては部活時間の規制は長所短所があると思う。 ・音楽系では地域移行した場合、楽器の取扱いがどうなるのか心配。 ・保護者の意見はやはり聞くべき。 ・競技の種類により協会などの組織がしっかりしているところとそうでないところがある。対応に差が出て来るのではないかと思う。 ・子供がないがしろにならないければ良いと思う。 ・芽室は少年団含め先生や保護者が協力的で一生懸命やっている印象がある。
再配置計画 部活等	・上美生の小中学校運営協議会に参加したが、子供が少なく、学校の統廃合等が話題になっている、今後どうしていくのだろう。 ・子供が少なく、西中では、やりたい部活動ができないとの声を聞く。
スクールバス	・スクールバス乗り場の表示があるところと無いところがある。
教材	・教材が多く、登下校時のランドセル等、重たくて大変、なんとかならないか。
介護	・芽室町では訪問介護が実施されてきていると思うが、一方で施設に入所させたい方も多い。そこで施設に入所するには順をおって手続きを踏む必要があるが、その手続きがなかなかわかりづらい。こういった手続きを、あらかじめ周知する方法はないものだろうか？

	また行政側でできることの限界を知ることができないのだろうか？ 知ることができれば、行政でできないことは民間や自分たちでできるのでは？
健康維持活動	・ 老年期に入る前の方々の運動機会が少ないと感じている。介護予防以前から気軽に参加できる機会や自由に使える施設があると病気になりづらいと思う。
体力作りと賑わい創出	・ 子ども達が天候を気にせず体を動かせ自由に遊べる施設があれば体力作りが出来ると同時に賑わいの場作りにもなる。遠軽町や東川町の取り組みが羨ましい。
子育ての情報発信について	・ 「芽室は子育てにやさしい町」というが、自分から情報を取りにいかない知らないまま、産後サポートなど期限のあるサービスを使わずにいることも多々ある。「すくすくめむろ」などは持っているが、ウェブ上のプラットフォームのように情報窓口の一元化が必要ではないか。 ・ これから求められる「子育て支援」は、お金ではなく「地域でのつながり」だと思う。移住してきたため、近隣には頼れる親族がいない。ファミリーサポートセンターのように、地域の中で頼れる人が多くいることが求められると思う。 ・ 移住者同士の交流の場を行政はつくっていないのか？
継続した支援	・ 小学校で特別支援学級在籍する子どもに対し、中学校でも継続した支援が受けられるのか心配だ。
病院	・ 公立芽室病院で出産できたらよい（できるだけ身近な場所出産できることが安心にもつながる）

<議会について>

議員のなり手について	・ 無投票を踏まえ今後のなり手について、なり手の適正を図ることや、議員が魅力のある仕事であることのアピールが必要ではないか？
------------	--

<その他>

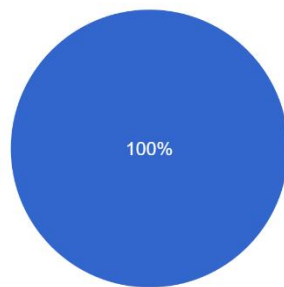
芽室町の良いところ	・ 景色が良い、人が良い、人と人とのつながりが良い。 ・ 町を盛り上げようという人が多い（花火大会等）。 ・ 食べ物がおいしい、給食がおいしい。 ・ 農家が多いからか、おっとりしている人が多い。
活動の PR	・ 今年も 12 月に高校生が企画するクリスマスイベント「めむクリ」をやりますので、ぜひ議員のみなさんもお越しください。

令和6年度 第1回議会モニター会議 モニターアンケート結果 (回答：議会モニター12名)

令和6年6月3日集計

1. 開催した日時はいかがでしたか？

12件の回答

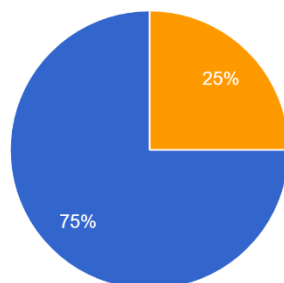


① 概ねよい
② 改善が必要

①	12
②	0

2. 開催時間（1時間半）についてはいかがでしたか？

12件の回答

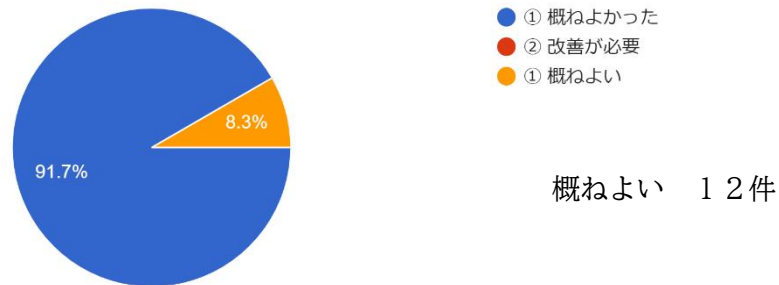


ちょうどよい
長い
短い

ちょうどよい	9
長い	0
短い	3

3. 当日の運営について（方法、内容、進行など）いかがでしたか？

12 件の回答



全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（7 件の回答）

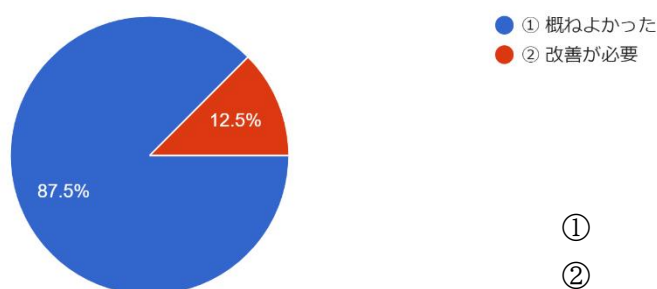
- ・ 2 時間での開催でも良いと思いました。
- ・ 次回も宜しくお願い致します
- ・ 最初ということもあると思いますが、気楽なお題で雰囲気よくできたと思います。立川さん、渡辺さんの気遣いもとても感じ終始やりやすかったです。世代や属性が近い方との組み合わせにしたと思うのですが、それもよかったかなと思います。一点、もう少し知らない方や議員さんと顔見知りなれる時間がつくれると次回以降少しやりやすくなっただろうなと思いました。
- ・ 意見を述べる事があったので、飲み物を持参していいのか、事前に尋ねておけばよかったと思いました。今回はフリートークでしたが、事前に聞いておいてテーマが似ている者同士でグループを作り議論すれば、もっと深められると感じました。
- ・ 今年度も様々な議員さんやモニターさんと、芽室町についてコミュニケーション・対話できること楽しみにしています。
- ・ オンライン参加の方が徐々に少なくなっていますが、オンライン参加の機会は残して頂けると助かります。
- ・ はじめましての方がいる中でも、1 人 10 分ほどじっくり気になるテーマについて話す時間を作っていただきました。そして参加者同士、また議員の方も、お互いにどんな意見を持っているのか知り合うことができました。考えの幅が広がったと感じました。進行いただきありがとうございます。

令和 6 年度 第 1 回議会モニター会議 モニターアンケート結果 (回答：議員 16 名)

令和 6 年 5 月 31 日集計

1. 当日の運営について（方法、内容、進行など）

16 件の回答



1 で②と回答された方は具体的に記載願います（5 件の回答）

- ・発展的な意見が多かった。
- ・自由討議でも、例題を明記し取り進めた方がいい。
- ・日頃の暮らしから気になることということで、多くの声を頂きました。東京から移住されたモニターさんから、芽室の素晴らしさもお聞きすることができ、そうなんだと再認識しました。みなさんの意見を大切にしたいと思います。
- ・時間の関係とはいえ、モニターさんの自己紹介はあった方が良い。
- ・気になっていることを十分お話いただけたと思う。

2. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（12 件の回答）

- ・開催後直ちにアンケートを実施することは素晴らしいです。3 回目のモニター会議は更に有意義になると期待します。
- ・幅広く町民の意見を伺え、今後の取り組みにかせるものばかりで、とても良い機会でした。
- ・内容によってはもう少し時間があっても（2 時間程度）良いのではとも思います
が・・・。
- ・モニターさんからは最後に「楽しかった。こうした話し合いの場はいろんな場であ
ったらよいと思った」という感想をいただきました。議会全体で研修を重ね、よい
話し合いの場をつくる取り組みの成果が現れていると考えます。
- ・学校のタブレット利用と目的外サイトへのアクセスの把握することはある程度必要
かもしれない。
- ・ワークショップの時間が足りないと感じた

- ・ 嵐山問題で全てのイベントに対して個人的な利益主義が横行している傾向が散見されるので、点で捉えるにではなく面で捉える思考が欲しかった。
- ・ グループの意見、課題などについて共有できる時間があればいいですね。
- ・ 今後もオンライン参加を常に行うならば機器の整備を検討すべき
- ・ モニターさんの自己紹介の時間が取れなかったが、各グループ単位ではできていたと思うし、議会だよりなどで紹介したり、次回のグループ編成を変更することでモニター同士のつながりが深まれば良いと思います。
- ・ 子育て世代の方と教育専門の方が同じ班で意見の共有が出来たことが良かった。
- ・ 今年度の初回という位置付けであったので自由な意見を頂いたが、やはりテーマ設定があるほうが良いと思った。モニター会議は年1～2回で設定するのが良い。

令和 6 年度第 2 回モニター会議の総括について

- 1 開催日時 令和 6 年 6 月 28 日（金）18 時 30 分～20 時 00 分
- 2 開催場所 役場 3 階傍聴スペース
- 3 会議手法 参集（「SOUND カード」を用いたグループワーク）
- 4 出席者 モニター14 名／ 議員 16 名 ／講師：佐藤淳サポーター
- 5 議論テーマ 「新嵐山スカイパークの新たなあり方について」

6 意見のまとめ（参加者）

1	子どもたちがおもいっきり遊べる!!「キッズパーク嵐山」 動物にふれあえて、キャンプしたり、登山したり、ボートに乗ったり、釣りしたり、アドベンチャーできるメッチャ楽しい嵐山にしてほしい。
2	①春、夏イベントで場所を貸し出すのを前面に出す。マルシェ、キッチンカー、音楽イベント、動物と一緒に楽しめるイベント（犬種によって分けたり）。 ②家族で楽しめるスキー場。オシャレな方じゃなくリーズナブルで行きやすい。
3	使う人の目線に立った「あり方」を考えていくこと。 ①施設、人、資源をどう活かしていくのか。 ②官・民それぞれではなく、共存していくためには何が必要か。 ③使う人はそこでそれだけの満足を得るのか。 財産を活かすもダメにするのも人。互いに WINWIN になる方法を考えるべき。
4	①まずは町民が楽しめる施設としてあること ②人・金・モノが整備され、外からも人が集まる場所であること ③人の目に立ち（ニーズ）に応えられる施設であること ④今日この時の気持ちを忘れずにいること
5	自然やスキーに親しみ、イベントや家族の行事にも対応できる、「また来たい」と思ってもらえるようなホスピタリティあふれる場所
6	まずは、町民のための新嵐山＝「芽室町の宝」。町民に喜んでもらえるような。町民が誇りに思えるような場所。 誰もが、利用しやすい工夫が必要。安心安全な場所（環境整備）。自然を知る機会があるといい（グリーンシーズン）。スキー場の再開。郷土愛を育む活動をしていきたい。
7	楽しい想いができる場所 ・キャンプやスキーを楽しむ ・スポーツや音楽を楽しむ（モルック、フェス、体を動かすイベント、おいしい食） ・自然の中でさわいで楽しむ 老若関係なく、みんなが交流できる楽しい場所
8	・新嵐山周辺の景観、環境整備 ・話題性のある場所づくり（今回を機に復活の場所として） ・住民をはじめ、町外の人にとっても癒しの場であってほしい
9	オープンな話し合いで方向性が決まってくるとよい。稼ぐために議論の前に、100 年後にどのような存在であってほしいかを話し合いたい。
10	・環境を整える（林道等開放しているスペースでも荒れているところ）

	・ スキーシーズンに向けての整備 ・ 指定管理者になる事業者次第にはなるが、新たな事業を出来るかどうか。
11	・ 大いに町民の力を借りる→参加型。花を植える、森林を再整備する。 ・ 教育の場として再生する。環境、防災、育てる＝自然体験 ・ 景観の価値を再認識する（売りにする） ・ 全年齢が楽しい場所にする
12	1年中、人が集まる観光スポット。自然や食、今もこれからここは「これ」があるという核になるものを後世に残したい。
13	「日替わりオーナー」 ・ 貸スペース、貸キッチン、貸ライブ施設、貸バス 拠点貸しもある!?結婚式、マルシェ、雪中レク、たき火、かまくら 雄大な自然の中でみんなのアイデアを実現
14	・ 観光ではなく憩いの場になればいい ・ キャンプ場の開放 ・ 気軽にイベント等で使用できるようにする ・ スキーの授業だけでもできるようにする

7 総括（※モニター会議での意見を議会としてどのように活用・反映するか）

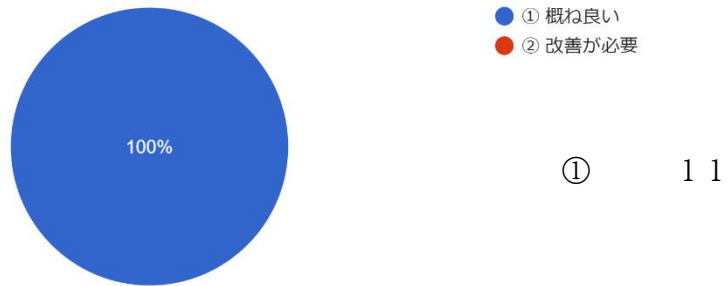
議会では、新嵐山スカイパークの今後のあり方について、モニター会議での各モニターから出された意見を表にした。また、欠席された議会モニターからも意見聴取を行った（別紙）。

今後、新嵐山経営改革調査特別委員会において、意見を踏まえた実態把握・確認・研究・調査を行い、政策につなげられるよう取り進めていくものとする。

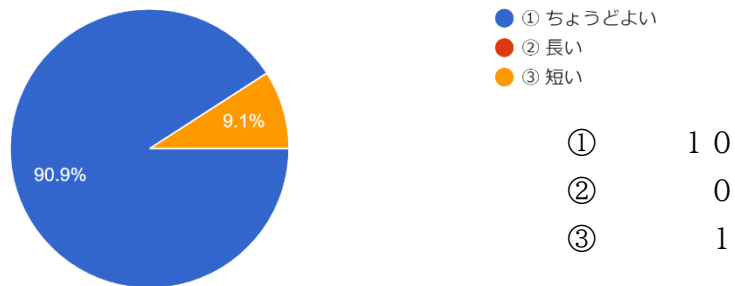
令和 6 年度 第 2 回議会モニター会議 モニターアンケート結果 (回答：議会モニター11 名)

令和 6 年 7 月 16 日集計

1. 開催した日時はいかがでしたか？
11 件の回答

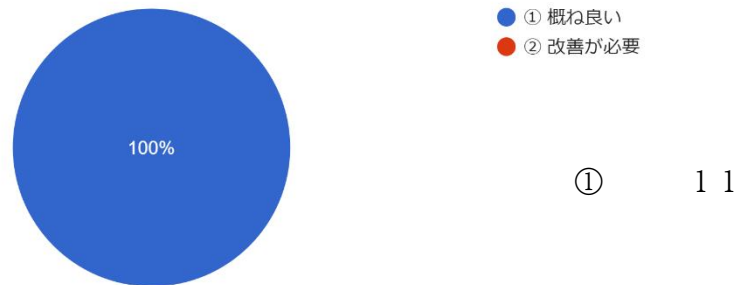


2. 開催時間（1時間半）についてはいかがでしたか？
11 件の回答



3. 当日の運営について（方法、内容、進行など）いかがでしたか？

11 件の回答



4. 「SOUND カード」を活用しての話し合いの場はいかがでしたか？

(10 件の回答)

- ・スムーズに進行出来て良かった
- ・話す要点が絞れて、初対面の方々に対して話がしやすかった
- ・初めて会う人とでも、軽い話題から徐々に話が深まり、お互いの価値観が垣間見える感じがありました。アイデアの発散だけでなく、なんとなくですが、こんなことをしてみようかな、と動機づけられる雰囲気でした。
- ・自分が話したいと思うカードを選ぶことが出来て、話しやすかった、
- ・初めて SOUND カードを使っでの話し合いでしたが、また違うテーマで SOUND カードを使って話し合いをしたいと思いました。
- ・話す内容のカードを選んでいるので話しやすい。
- ・様々な角度からの意見やお話が聞けて、新鮮ですし興味深く楽しかったです。
- ・アジェンダについての意見を話しやすかったし、聞きやすかった。全員に均等に話す機会があるのが良かった。
- ・最初はカードで話が進むとは？？と疑問でしたが、やってみて納得。簡潔に話せてとても良かったです。
- ・とても参考になり、楽しかったです。今後も活用したいです。
- ・設問について答えるので発言しやすい。

5. 「新嵐山スカイパークの新たなあり方」について、さらにご意見がございましたらお聴かせください。(6 件の回答)

- ・再始動を楽しみにしています！
- ・もう少し具体的に皆様と話したいと思いました
- ・外部に委託しないで役場職員が自ら考えて運営まで行い実績を積み重ねて経験値を高めるべき。
- ・町民のための新嵐山を軸にした再生が民意なのだと、改めて実感しました。

- ・嵐山に何を求めるかは時代によって変わると思う。再出発を機に、定期的に町民が関わって嵐山活用の方針を話し合うと良いのではないかな。
- ・昔ながらを売りにする（危険な所は撤去か改善）これ懐かしい！と楽しめるパーク作り。
- ・宿泊、入浴施設は存続させてほしい。

6. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（7件の回答）

- ・今まで最後に行われていた代表者による発表がなくて今回は気疲れする事なく参加出来ました。
- ・議員の方々ともお話ができ、貴重な機会となりました。 またよろしくお願い致します。
- ・講師の先生が上手くリードしてくれました。
- ・SOUND カード、楽しかったです。ありがとうございました！
- ・SOUND カードを使って、議員の皆さんがそれぞれ場を開いても良いのではないかなと思いました。カードがあるだけでは、今回のような場はできなかったと思います。まずはテーマがないと始まりませんし、呼びかける人の熱意もないと、参加者の「ひとまずやってみるか」という気持ちも生まれず、場が充実しないと思いました。これは「誰が呼びかけるか」が大事な気がしました。
- ・議員さんが率先して SOUND カードを取り入れて、町民とフラットな場で対話をしているのはさすが芽室町だと思いました。
- ・町民でカードを使って話したい人を 20 名位、募集してみて、また話し合うのも意見が色々出て良いのではないかなと思いました。

令和6年度 議会モニターアンケート（第2回会議を欠席された方）

-4名から回答-

令和6年7月16日集計

1. 日々の暮らしで気になっていることをお聞かせください。（3件の回答）

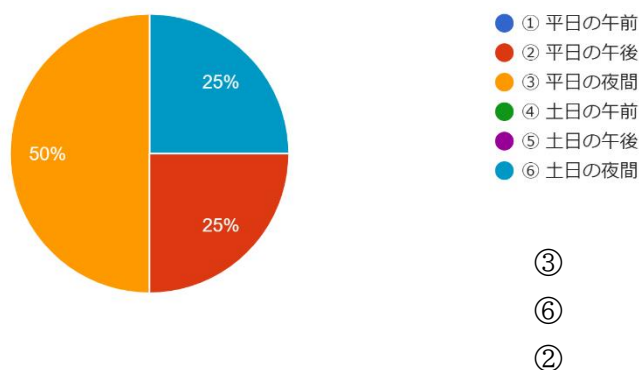
- ・ 少子高齢化に伴い、町内会も高齢者が多くなってきており、役員の成り手不足が深刻な状態。一人暮らしの高齢者をどのように町内会全体で見守って行くかが今後の検討課題。
- ・ 農村地域の道路にポイ捨てのゴミが気になる時があります。
- ・ 若い世代の町民の動きが目立ってきてはいるが、内輪で盛り上がっている感は否めない。まちづくりをしようと思って始めてしまうと、自己犠牲の考えのもとただ町民が疲弊してしまう。まちづくりということは抜きにし、町民1人1人が本当はどのようなことをしたいのか？それを突き詰めれば結果的にまちづくりにつながると思う。

2. 新嵐山スカイパークの新たなあり方について、思っていることや考えていらっしゃる事、ご提案やご意見などお聞かせください。（4件の回答）

- ・ 以前のようなグランピングや個人のキャンプで賑やかな場所になってほしい。
- ・ 昔あった産業祭りのようなイベントを嵐山で開催したら良いなと思いました。
- ・ 最新の情報をメディアを通じて得るイメージがあるので、町から説明会などを開催していくことが必要と感じる。
- ・ 道端になぞなぞを置いてみる

3. 意見交換を開催する場合にどの曜日や時間帯なら出席しやすいでしょうか。

4件の回答



4. 議会に対して何かご意見がありましたらご自由にお書きください（3 件の回答）

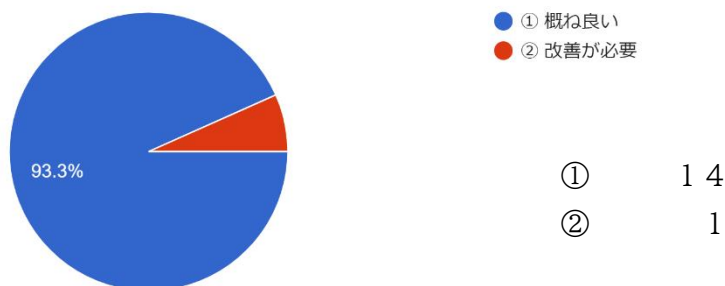
- ・スマホだと議会の LIVE が視聴できない（録画されたものは見れる）のですが何故でしょうか。何か特別なアプリのインストールが必要でしょうか。
- ・前回欠席して残念です。
- ・仕事の都合上、欠席が多くなり申し訳ございません。

令和6年度 第2回議会モニター会議 議員アンケート結果
(回答：議員15名)

令和6年7月16日集計

1. 当日の運営について（方法、内容、進行など）

15件の回答



2. 「SOUND カード」を活用しての話し合いの場はいかがでしたか？

(15件の回答)

- ・とても良いスムーズな進行だった。
- ・進行もスムーズで、グループ内で他の方の意見をじっくり聞くことができた。
- ・参加者全員が、グループワークにおいて平等に考えを発言する機会を提供出来る、最も確かな手法であると思いました。
- ・円滑に議論を行い一定の成果を出すためには非常に良い場だと思いました。
- ・良かった。テーマに合わないカードがあったが、それでも工夫し話す、考える、大事なアイテムと思う。
- ・昔のビジネスゲームを想起して楽しく有意義に出来た。
- ・カードの質問の選択が迷うところだが、議員間討議の一つの手法として目新しく良かった。
- ・質問を自ら選ぶことで、強制されない話し合いの場の実現ができたと感じます。議員がテーブルでリーダーシップをとらなくても、平等に話し合いに参加できる手法ですので、主催する側にとっても負担感が軽減されると思います。
- ・新たな討議、共有の手法として大変参考になりました。モニターさんとのいい話し合いの場となりました。
- ・いつもよりも話しやすいと感じました
- ・対話補助ツールとしてはよかったと思う。またグループ内の人たちがほぼ同じよう話す時間を確保できるのはいいと思う。

- ・好評でした
- ・具体的な意見が出て良かった。次回からも sound カードが活用出来るよう備品としてあると良いと思う。
- ・新鮮であった、メンバーの意識が掘り起こしやすいのかなと思った。
- ・自分が選んだ(sound カード)に無理に合わず、理由を説明する為、本質(本音)を言うことが難しい。

3. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（11 件の回答）

- ・今後も様々な場面で SOUND カードを活用したい。カードの購入も検討してはいかがか。3 ステップ以降の SOUND カードを使用した議論を試みたいです。
- ・サポーターの人の会話に有意義な意見・考え方が垣間見られる有意義であった。
- ・議員間討議について、とても為になる。期が変わる毎に実践を兼ねた研修を希望する。
- ・モニターさんには会議での話し合いに楽しく参加していただき、参加し甲斐を持ってもらうことが大切だと考えます。これまでもモニターさんからは概ねモニター会議参加には好評を得ていますが、この度新たな手法、SOUND カードを用いることを共に学べたことで、これからの話し合いをより深化させたいと考えました。
- ・参加されたモニターさんの嵐山に対する強い想いを感じました。イベントを企画された方、地元から感じる嵐山、芽室に住み始めた方など、色々なお話を聞くことが出来ました。共有の時間が足りませんでした。
- ・何度か自分達で会を開催してノウハウを身に付けると、議会の力になると思います。
- ・(Sound)カードで意見を言いやすくなった。

令和 6 年度第 3 回モニター会議の総括について

1. 開催趣旨

「令和 6 年度芽室町議会活性化計画主要事業（活性化策）」に掲げた「外部評価による議会活動の精査と向上」の具体的な取組みとして、常任委員会が 1 年間かけて調査研究を進めた政策課題（抽出事業）について、議会モニターによる外部評価を実施しようとするもの。

2. 事業実績

日時：令和 7 年 1 月 30 日（木）18 時 30 分～20 時 00 分

場所：役場 3 階委員会室

会議手法：参集／オンライン

出席者：モニター 12 名（うちオンライン 2 名）／ 議員 15 名

議論テーマ：「芽室町議会の 1 年の活動を振り返る」

評価対象事業 ①「芽室町まちなか再生ビジョン」の検証及びあり方について

②「誰一人取り残さない防災対策の構築について」

内容：（1）両常任委員長から抽出事業について説明（各 5 分）

（2）5 グループに分かれてのグループワーク

A B は総務の抽出事業について、C D は厚生 of 抽出事業について、

E は両方

（3）グループごとの発表（各 3 分）

3. 事業総括

（1）成果：目的は概ね達成

議会における外部評価の目的は、議会運営や政策決定の透明性、効果性を高め、改善に向けたフィードバックの提供であり、今回のテーマにおいては、町民のニーズにマッチしているか、取組みについて過不足はないか、課題解決に寄与しているか等について評価していただいた。議会について関心や理解をお持ちの議会モニターから、客観的な視点・町民の視点でどのような改善が必要かについて評価していただくことによって今年度の事業評価及び次年度への取組みのご意見をいただくことができた。

（2）課題：評価対象事業の設定、評価の方法等については今後も検討が必要。

4 意見のまとめ（グループごと）

Aグループ

- ・今の取組みについて ビジョンマップメンバーふわっと終わった。
まちなかの区分け、お店が含まれていない場所も（問題では）
- ・何をどうしたいのか具体が見えない。
- ・まちなか商工の方はチェーンを嫌がる→もうかるのと思う。
- ・既存のお店だけでは難しい、外から呼んでくる。
- ・起業支援は充実している。
- ・空き店舗の活用
- ・ここが駅前かと思うほどシャッターが閉まっている。
- ・フクハラとか人が来るのにもったいない。
- ・店舗の2階が住居の問題について、協力してと声掛けは。
- ・ビジョンを作っていく、職員の認識の差で変わる
- ・実際に事業をやる→建物に関する支援弱い

<その他>

- ・裁判の話→町政を滞らせてしまっているのでは。やめさせられないのか。
- ・モニターをやったから見えた。議員のみなさんが頑張っている、情熱が伝わった。
- ・応募フォーム改善された。
- ・3階の議論が他町村に比べていい。

Bグループ

- ・進展具合はちょっとわかりにくかった。
- ・富良野マルシェをみた。めむろ一どだったと思う。拠点化、人の流れを呼び込み。
- ・発信していない。視察の報告が届いていない。
- ・ユナイトの周知ができてきた。2月で終了なのが残念。続かないのはもったいない。
- ・P-PFIはちょっと心配。いい方向へ行ってほしい。
- ・具体的対策、空き店舗など見えにくい。
- ・ビジョンの実効性は進んでいる。
- ・小店ができています。もう少しで質的に変わるのでは。
- ・P-PFI、リンクの仕方を考えていくべき。
- ・まちなか中心地、スーパーが中心。めむろ一どの意味
- ・駐車場利用、めむろ一どを利用する
- ・イベント発進で人の流れをつくる
- ・ライジング跡地もったいない、活用できれば

「これからのまちなか再生」は

- ・少年団、スケートとか高すぎる
- ・拠点（子どもたちの）集まれるところの調査
- ・新嵐山の能力はある、グリーンシーズンだけなら「まちなか」へ

Cグループ

- ・上美生防災訓練を実施。障がい者もいたと思う。
- ・高齢者宅を訪問し避難誘導をしたがむずかしい
- ・訓練が大事、町内会の高齢化
- ・避難所がどこか知らない
- ・実際に災害が起きた時に訓練どおりにできるか
- ・そもそも意識が低い（災害に対する）
- ・高齢者が町内会をやめていく
- ・福祉避難所は法的に設置しなければいけない？
- ・福祉避難所の従業員は知っている？定期的にお知らせ等必要では。

<その他>

- 少子化に関心あり
 - ・将来的な負担はどうなるか？
 - ・インフラ等維持できなくなるのでは？
※ベビーブームが起きれば良いが
- 役場の地域担当は機能している？
 - ・総会に出るくらい
- 近所が大事といっても若い人にはひびかない

<モニターを振り返って>

- ・会議の回数は多かった？→3回の会議はちょうどよかった
- ・楽しかったか？ → 正直楽しくはない
- ・サウンドカードは楽しかった

Dグループ

- ・先進地においては引継ぎはされていたが、実体験をした職員に説明してもらった。
- ・個別避難計画を作るにあたって個人情報の取扱いがネックとなっていた
- ・どんぐり会の要望→視察→要望どおりの実現はなかなかむずかしい
- ・議会としてフォーカスする次のステップは「仕組み」なのか？「環境」なのか？
- ・実現にあたっては、地域住民の協力が必須
- ・要配慮者の名簿のアップデートなど非常にむずかしい
- ・他自治体の事例→コミュニティナース

- ・災害時の町内会単位で声を掛け合うが、会に入っていない方の状況が把握しにくい
- ・報告書ベースで伝わらない部分もあり発信が必要
- ・事前に意識を高めるきっかけが必要（災害発生）
- ・要配慮者や家族の意識も変わっていく必要がある
- ・意識を変えるためには定期的に避難訓練等が必要

Eグループ

<厚生文教所管事業について>

- ・意見交換会から一般質問、そして委員会調査事項に抽出し取り組みを実施した経緯については良いと感じた。
- ・長年団体から困りごととして受け取っていたのに議会が行動に移せなかった事は課題だと感じた
- ・十勝で起きる災害（地震）については、日頃からの備えが重要と再確認できたので自分もそうしたい

<総務経済所管事業について>

- ・嵐山のことばかりが取り沙汰されていて、町がまちなかの再生に取り組んでいることは知らなかったし、まずそのことを課題とした委員会の視点は良いと感じた。
- ・視察に行った成果は必ず今後の活動に反映してほしいし、町民にもわかりやすく周知してほしい
- ・芽室のまちなかは人通りが少ないが賑わっているように感じる（ジモト大学の活動を通じて）。高校生は駅を起点に行動するので、駅周辺がもっと楽しくなったら嬉しい。

<その他（これからの嵐山について）>

- ・野草の群落を見ながら散策がこれからもできたらいい
- ・社会人になって犬を飼えたらドッグランに連れて行きたい・
- ・コテージなら泊まってみたい。
- ・子育て中は各地の公園などをまわっていたので屋内遊戯施設があれば、同様にたくさん訪れるのではないかな。

<一番の関心ごとについて>

- ・中学校の説明会では部活動の現状説明にがっかりした（先生の負担、限定された競技など）。どの学校にいても好きなスポーツを選択できる環境が欲しい。
- ・高校生としてはこれから芽室のまちなかに地元食材を使ったご飯屋さんができて欲しい。最近まちなかでご飯を食べられる店が減ってきているのが残念。

<モニターを経験して>

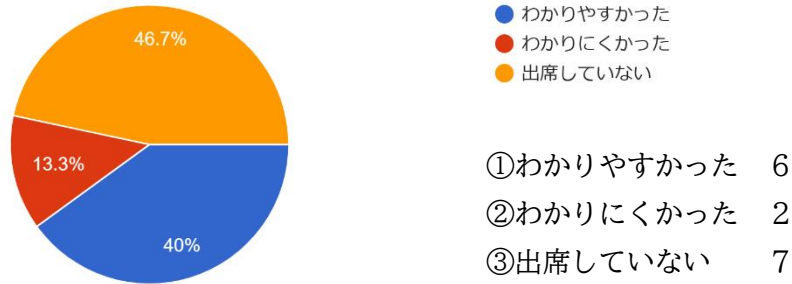
- ・議会広報にじっくりと目を通す習慣がついた。町のことについて議員と話せる貴重な機会だった。
- ・楽しかった。議員と関われる機会の良い経験だった。

令和 6 年度 第 3 回議会モニター会議 アンケート結果
(回答：議会モニター 15 名)

令和 7 年 2 月 19 日集計

1－① 3 回目を実施した「議会活動の評価」についてはいかがでしたか？

15 件の回答



1－② 「わかりにくかった」とお答えの方は改善点などありましたら記載願います

- ・事前に様々な方法で発信していれば(発信していても見逃していたら申し訳ない)、項目についての予備知識があった。報告内容も、言い辛い部分もあるだろうが、もう少し的確な説明があればなお良かったと思う。
- ・5 分程度の説明で評価するのは難しく、漠然とした感想になってしまった。スライドや図表などを用いた説明をしてもらえると具体的な意見が言いやすいと思う。
- ・私はわかりやすかったのですが、それは、事前に議会ホームページで委員会議事録を読んでいたりと、議員数名の Facebook で現地調査の様子を見たりしていたからだと気づきました。モニター会議の前には、毎回、委員会議事録のリンク先をお知らせしてもよかったのかと思いました。

2 議会モニターを経験していかがでしたか？

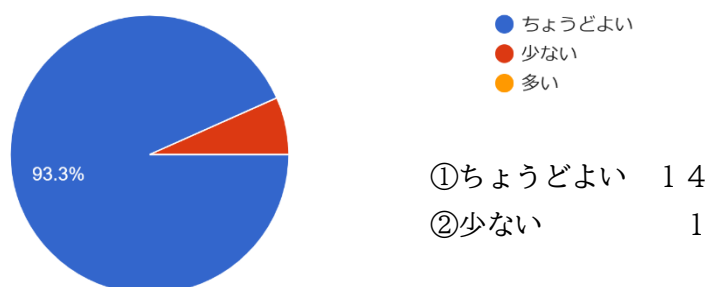
- ・仕事の都合上、なかなか参加できずに申し訳ございませんでした。
- ・町のことに関心が持てるので、個人的にはとてもいいと思っている。
- ・芽室町について、議員さんたちやモニターの方々と落ち着いて話し合う機会は、私にとって貴重な学びの時間になっている。モニターになってから、すまいるや議会だよりも以前よりしっかり見るようになった。
- ・町の様々な事を知ることが出来て勉強になりました。
- ・サウンドカードを利用したファシリテーションは新鮮でした。政策に関する情報提供が

少なく、もう少し学習する機会も盛り込んだ内容が欲しかった。

- ・議員さんと色々と話せたり、参加モニターの方とも顔見知りになれたこと、良かったです。また、テーマによってはあまり関心のないことも考えるきっかけになり、大変勉強になりました。
- ・2年間やってみていい経験にもなりましたし、すごく楽しかった。
- ・2年目でしたが昨年より内容の濃い話が出来たと思います。
- ・モニターは2回目でしたが、以前より話せる時間が長くなり、疑問があれば質問できる良さがありました。サウンドカードも良かったです。今後も活用いただけると、参加者それぞれの日常の経験、知見から、あらたな活路も見えてくると思いました。
- ・芽室町の良い所、これからの課題などを色々と知る事が出来ました。
- ・町のことを自分事として考える良い機会となりました。
- ・色々なモニターの方々がいろいろな考え方があることが新鮮でした。
- ・回答が期限を超えてしまい大変申し訳ありません。初めて参加して、とても貴重な体験ができました！芽室町への愛が深まりました！
- ・特にありません。
- ・町民や議員の方々と意見交換が出来、有意義な時間を過ごせたと思います

3 今年度、モニター会議は3回の開催でしたが、頻度についてはいかがでしたか？

15件の回答



4 議会に対するご意見、ご自身が気になっている政策課題等があればご記入ください

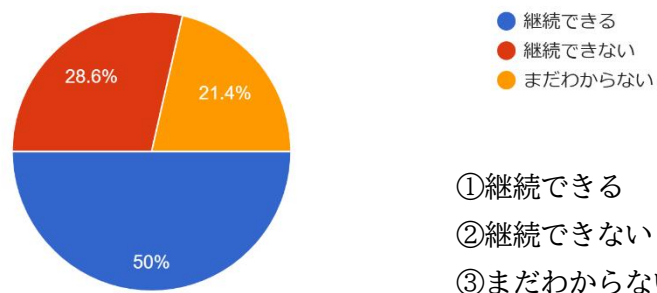
- ・議会がどれだけ絡むことになるかわからないが、部活動の地域移行について。NPO法人を設立して運営を担う形式が一般的になりそうな気がするが、行政(議会)としてどれだけ支援が可能になるのかが、成功の可否だと感じている。
- ・芽室町議会の皆さんは、町民の声を聞いたり調査をする取り組みを積極的に行われていて、とても頼もしく感じます。個人的に感じていることですが、中学校の制服が年に数回しか着ないのに高額で、負担感があります。また、男の子にHPVワクチンを接種した

いが、助成がなくなっています。

- ・議会モニターで、一度もお話出来ずの議員さん がいましてので残念です。
- ・新嵐山の今後。まちなか再生。芽室公園の今後。
- ・子どもの体験格差
- ・まちなか再生の今後に期待しています。 もっと沢山の町民の意見、提案を聞けたら良い
なと思います。
- ・嵐山に関すること、子育て支援や教育に関すること
- ・議員のそれぞれの主張がみえない。 テーマごとに議員さんと意見交換をしたかった。

5 次年度の議会モニターについて

14 件の回答



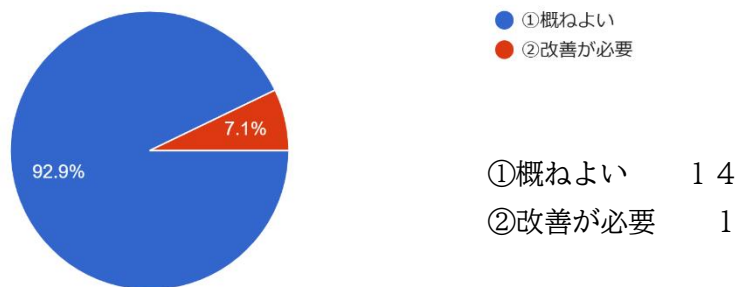
- ① 继续できる 7
- ② 继续できない 4
- ③ まだわからない 3

令和 6 年度 第 3 回議会モニター会議 アンケート結果
(回答：議員 15 名)

令和 7 年 2 月 19 日集計

1. 当日の運営について（方法、内容、進行など）

14 件の回答



1 で②と回答された方は具体的に記載願います。

- ・ かなり新鮮な意見を聞くタイムスケジュールだった。
- ・ 常任委員会報告は分かりやすい工夫が必要

2. 外部評価という位置づけでしたが、説明・説明資料・グループワークの進め方などいかがでしたか？（回答：13 件）

- ・ 評価ということに関しては、問いかけに対してモニターさんが戸惑う部分もあったため、何かしら共通の具体的な問いかけがあるとファシリテートしやすいと感じた。
- ・ 参加者の意識もあると思うがとっても良かった。
- ・ 抽出事業についてはモニターさんにお伝えするのがはじめてだったこと（経過報告などはしていない）もあり、グループワークの中で改めてかみ砕いた説明をしてご理解いただく状況だった。外部評価の位置づけとして活かすのであれば、年度の中で説明の機会があると理解を深めていただけると感じた。
- ・ 議会活動について「議会モニター」に評価してもらおうということについては、この間整理できてよかったと思うし、今後も位置付けて実施することによいと思う。評価してもらう手法については、相手の評価する側の立場に立った工夫が必要だと感じた（説明資料や内容についてもう少しわかりやすい工夫）。
- ・ モニターさんが思った事を忖度なく言えたようだった、今の街なかと新嵐山の方角も話せた。
- ・ 項目を選定し、各グループ共通した中での進め方がよいと思う。

- ・説明だけでは詳細まで理解できないため、グループワークで質問され、課題認識と今後の展望など意見をいただいた。その上で終わった後のアンケートで評価していただくことで良いと思う。
- ・外部評価に繋げるとするなら具体的な評価方法の改善が求められるし、グループ内の均一化が必要
- ・外部評価としては薄過ぎる
- ・厚生抽出事業、上手く説明できず申し訳ありませんでした。グループワークの議論も深まらなかったのではと思っています。
- ・資料説明は簡潔明瞭ではなかった。グループワークは評価よりも事業への意見聴取になってしまった。
- ・特に問題はなかったと思います
- ・特に問題はないと思います

3. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います。(回答：9件)

- ・参加者が新鮮に一生懸命各自のポジションで頑張っている姿勢が伺われた。
- ・おおむね、モニターの皆さまには参加のしがいを持っていただけたと思います。次年度以降も多くの方に参加いただけるよう推進したいと考えます。
- ・きっと正解はないと思うのでその時なら考えられるベストと思う進め方で良いのではと思います。
- ・新嵐山の屋内遊具についての考え方をよく見ていく必要があると思いました。
- ・真剣に町の課題について一緒に考えてくださり参考になる
- ・第1回から第3回までを振り返り、年間通じどの様なモニター会議にすべきかを総括すべき
- ・当初からモニターに対して外部評価の目的や対象事業についての説明は必要
- ・外部評価は大切だと思います。モニターさんの声を今後も様々な事業に生かしていければと思います。
- ・欠席してたので内容が理解出来ていません。

芽室町議会モニター設置規程

令和4年11月22日議会告示第1号

(目的)

第1条 この規程は、芽室町議会モニター（以下「議会モニター」という。）を設置することにより、町民からの要望、提言、その他の意見を広く聴取し、芽室町議会（以下「議会」という。）の改革・活性化の推進及び政策提案機能を強化することを目的とする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 町民等 めむろまちづくり参加条例（平成16年条例第2号）第2条第2号に規定する町民等をいう。
- (2) 会議 議会の本会議、常任委員会、特別委員会及び議会議長（以下「議長」という。）の下に設置する組織等をいう。

(定員)

第3条 議会モニターの定員は、20人以内とする。ただし、議長が必要と認めたときは増員することができる。

(資格)

第4条 議会モニターは、次の各号に定める要件を満たす者とする。

- (1) 町民等であること。ただし、芽室町職員、議員及び各種行政委員は除く。
- (2) 議会のしくみ及び運営に関心があること。
- (3) 町政及び地域社会の発展に関心があること。

(募集方法等)

第5条 議会モニターは公募とする。ただし、議長は適当と認めた団体等に対し、適任者の推薦を依頼することができる。

(委嘱)

第6条 議会モニターは、前条の公募者及び推薦者のうちから議長が委嘱する。
2 議長は、前項の規定による議会モニターの委嘱に当たっては、議会モニターの年齢・居住地等に著しい偏りが生じないように配慮しなければならない。

(解任)

第7条 議会モニターが次の各号のいずれかに該当するときは、議長は当該議会モニターを解任できるものとする。

- (1) 第4条に規定する資格を失ったとき。

(2) 議会モニターから辞任の申出があったとき。

(3) その他議長が必要と認めたとき。

(任期)

第8条 議会モニターの任期は1年とし、再任を妨げない。

(報酬等)

第9条 議会モニターが議会主催の意見交換会に参加した際は、報酬及び費用弁償を支給する。

(職務)

第10条 議会モニターは、次の各号に定める職務を行うものとする。

(1) 会議（非公開で行われるものを除く。）を傍聴し、当該会議の運営に関する意見を文書（電子メールを含む。以下この条において同じ。）により提出すること。

(2) 「芽室町議会だより」及び「芽室町議会ホームページ」などに関する意見を文書により提出すること。

(3) 議会の政策提案に関すること。

(4) 議長が依頼した議会の運営に関する調査事項に回答すること。

(5) 議会議員と1年に2回以上、意見交換を行うこと。

(6) その他議長が必要と認めたこと。

(提言等の取扱い)

第11条 議会モニターから提言等が提出されたときは、議長は必要に応じ関係する会議に当該提言等を送付し、当該会議において検討させるものとする。

2 前項の規定による検討結果は、原則として当該提言等を提出した議会モニターに通知するとともに、議長が別に定める方法により公表するものとする。

(委任)

第12条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は議長が別に定める。

附 則

この規程は、令和4年11月22日から施行する。

歴代議会モ二タ一名簿（敬称略）

H24	明瀬健太郎、蘆田千秋、犬飼健二、猪野毛勝啓、大貫正光、児玉 渉、小森瑞恵、佐藤正行、竹内仁美、森浦英樹
H25	江崎 満、川合拓男、黒田卓裕、駒沢建治、小山智幸、鈴木久恵、鈴木哲也、土井久美子、馬場 繁、細野浩伸
H26	川瀬幸枝、下保孝志、川合卓男（再）、黒田卓裕（再）、駒沢建治（再）、小山智幸（再）、鈴木久恵（再）、中田智恵子、古田 聡、宮間教年
H27	大宮久美子、奥村紀之、下保孝志（再）、寺町智彦、中田智恵子（再）、西川幹生、畑中庸助、古田 聡（再）、武藤健護、宮間教年（再）
H28	市橋 明、井原有二、奥村紀之（再）、川野陽美、佐々木玄德、高桑衣佳、寺町智彦（再）、鳥本和宏、中捨智也、中田智恵子（再）、西川幹生（再）、西村有里、畑中庸助（再）、平岡早苗、廣田由美、堀井和宏、武藤健護（再）、山川昌則、山本雅代
H29	井原有二（再）、川野陽美（再）、佐々木玄德（再）、高桑衣佳（再）、鳥本和宏（再）、中捨智也（再）、廣田由美（再）、堀井和宏（再）、山川昌則（再）、長谷川修、武藤雅紘、岩佐幸治、堀切佳寿子、高道 豊、加藤順子、藤村八重子、小林覚、松岡みちよ、木村真之、小森豊弘
H30	長谷川修（再）、武藤雅紘（再）、岩佐幸治（再）、堀切佳寿子（再）、高道 豊（再）、加藤順子（再）、藤村八重子（再）、小林 覚（再）、松岡みちよ（再）、木村真之（再）、小森豊弘（再）、坂田恵子、畠山大輔、土井慎悟、珠玖謙一、小森真弓、渡邊しのぶ、千田美喜子、池戸朋弘、藤井信二
R 1	畠山大輔（再）、土井慎悟（再）、珠玖謙一（再）、渡邊しのぶ（再）、池戸朋弘（再）、藤井信二（再）、嶋野丈治、島部弘子、石田幸治、福田清貴、篠原淳一、雨山理恵、太田 貢、長崎義和、鈴木美幸、中田照子、渡辺洋志、大谷留美子、鈴木 賢
R 2	秋葉秀明、雨山理恵（再）、石田幸治（再）、池戸朋弘（再）、太田 貢（再）、佐藤渉、篠原淳一、島部弘子（再）、珠玖謙一（再）、鈴木 賢（再）、鈴木美幸（再）、土井慎悟（再）、中田照子（再）、畠山大輔（再）、福田清貴（再）、藤井信二（再）、渡邊しのぶ（再）、渡辺洋志（再）
R 3	秋葉秀明（再）、栗野秀明、飯島裕治、伊藤裕哉、大塚玲奈、小川美穂、榊 聖、沢崎洋一、高田昌樹、中西香代子、新妻功晟、広瀬一也、深井 潤、福田清貴（再）、福中夏生、堀江貴博、松田桃子
R 4	秋葉秀明（再）、栗野秀明（再）、大塚玲奈（再）、小川美穂（再）、沢崎洋一（再）、高田昌樹（再）、広瀬一也（再）、深井潤（再）、福田清貴（再）、福中夏生（再）、堀江貴博（再）、松田桃子（再）
R 5	大塚玲奈（再）、大野翔舞、北橋美桜、木村勝博、黒瀬航、小林優斗、坂本篤、早苗雅晃、高田昌樹（再）、高橋圭輔、塚田洋人、深井潤（再）、福中夏生（再）、保志元輝、山本美千子、山本睦人、横山泰平
計	計 182 人（実人数 108 人）



北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東 2 条 2 丁目 14 番地

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

e-mail g-shomu@memuro.net

tel 0155-62-9731 fax0155-62-9813